

社協だより まんのう

2020
1月発行
VOL.54



消防署に行ったよ!
～つどいのひろばひまわり 遠足～

**元気ふれあい
ほっと安心**

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。



町内の福祉関係者が集い「第14回まんのう町社会福祉大会」が開催されました。

この大会は、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らせるまちづくりを目指し、毎年行っています。

記念講演では、特定非営利活動法人つどい場さくらちゃん理事長 丸尾 多重子様を講師に迎え「パワフルおばちゃんをつどい場づくり奮闘記〜いろんな人とつながると人生楽しくなる〜」と題して、いろんな人たちが集まって、立場の違いなど関係なく同じ視点で語り合え、学び合える、人の優しさに出会えるつどいの場の活動について、ご自身の介護体験を交えながら和やかな雰囲気の中で語っていただきました。

最後に大会宣言が採択され、来場していただいた皆さんと地域福祉に取り組む決意を新たにしました。

社協会長表彰者

(順不同)(敬称略)

社会福祉団体役員表彰

大谷 知代子
上原 玲子
上里 八重子
多田 美也子

社会福祉施設職員表彰

社会福祉法人正友会
田中 博之

社会福祉法人正友会
稲毛 忠

社会福祉法人正友会
平田 シゲミ

社会福祉事業のボランティア表彰

豊田 美哉子

地域福祉活動団体表彰

広袖ふれあいサロン
佐文幸サロン
かすがふれあいサロン
吉井しあわせサロン
西真野ふれあいサロン





大会宣言

少子高齢化や人口減少による核家族化の進行にともない、家庭や地域のあり方の変容、地域住民相互のつながりが希薄化する中、生活困窮者や社会的孤立、ひきこもり、虐待など深刻な福祉課題や生活課題が顕在化しています。

このような状況の中、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らしていくためには、身近な人の抱える悩みに気づき、寄り添った支援を提供できる地域社会が強く求められています。

このときにあたり、福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元氣ふれあい ほっと安心 地域とともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。
○お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

令和元年十二月十四日

第十四回まんのう町社会福祉大会

受賞おめでとうございます

10月31日(木)に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉推進に努められた下記の方々が、表彰を受けられました。(順不同)(敬称略)

香川県知事表彰

(民生委員児童委員) 宮下 久男 大野 登代子 山下 紋子

香川県社会福祉協議会会長表彰

(民生委員児童委員)

今田 義則 新名 節子
山本 初子 大北 るり子

(社会福祉事業奉仕団体)

読み聞かせあめんぼ

香川県共同募金会会長表彰

(優良団体)

まんのう町社会福祉協議会四条支部



広がれ!! サロン活動

～知恵袋教室開催される～

町内のいきいきふれあいサロン、つどいの広場ひまわり、小地域ふれあいサロン等で活躍中のボランティアさん及び関心のある方を対象に知恵袋教室を開催しました。

11月18日は、「笑顔でかかわる孫育て」と題してNPO法人親の育ちサポートかがわ 合田京子様を講師にお迎えし、笑顔の練習フェイスストレッチング実技を交えたお話を拝聴しました。11月27日は、「しまんと新聞バッグづくり」と題して板東記子様を講師にお迎えし廃材を利用したエコバッグづくりを行いました。参加された皆様から、「今後地域の活動に活かしていきたい。」とお言葉をいただき有意義な教室となり今後の活動に期待がされます。



▲11月27日しまんと新聞バッグづくり



▲11月18日笑顔でかかわる孫育て



▲フェイスストレッチング実技



▲廃材を利用してエコバッグづくり

この教室は、赤い羽根共同募金会  より助成金をいただいて開催しております。

令和元年度

小地域ふれあいサロン支援者養成講座

参加者募集
受講料無料

開催日時

令和2年2月7日(金)

14:00～15:00 (予定)

開催場所

まんのう町神野公民館 (まんのう町岸上116)

内 容

- ①小地域ふれあいサロン助成事業について 地域福祉課担当
- ②事例発表 発表者 西真野ふれあいサロン 渡辺 登茂子 様
発表者 吉井しあわせサロン 徳井 和子 様
- ③レクリエーション 下種子ふれあいサロン 笠井 栄子 様

定 員

20名程度

申込締切日

令和2年2月3日(月)

お問合せ及びお申込先

まんのう町社会福祉協議会本所 地域福祉課 TEL 77-2991



福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しい…

日常生活の心配ごと、困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きのお手伝いや、日常生活費の管理のお手伝いをします。

サービス内容

①福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払いなど

②日常的金銭管理サービス

- ・公共料金などの支払いや年金などの受領の確認
- ・日常生活に必要な生活費の払戻など預貯金の出し入れ
- ・日常生活の金銭管理についてのお手伝い

③書類等預かりサービス

- ・預貯金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり
- ※「書類等の預かりサービス」のみの利用はできません。



「利用できる方」

- ・高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

「利用するには」

◎まんのう町社会福祉協議会 介護福祉課にご相談ください。

(ご相談は無料です。相談内容等プライバシーは厳守いたします。)

- ・専門員が訪問して、ご本人と提供するサービス内容を話し合い、支援計画を立て、契約を結びます。

※ 契約行為が理解でき、ご本人の利用希望の意思が確認できること

この事業における契約行為とは、ご本人（利用者）と社会福祉協議会の間で福祉サービス利用援助契約を締結することをいいます。家族や代理の方との契約は結ぶことができません。(但し、成年後見人等と契約を結ぶことは可能です。)

また、福祉サービスを利用する際の手続きや申請、日常的な金銭管理等利用者の権利に深く関わった援助をするため、あくまでもご本人（利用者）の意思が確認できることが前提となります。

「利用料について」

- ・1回（1時間程度）の利用の場合 : 利用料金1,500円
- ・書類等の預かりサービスで金融機関の貸金庫等を利用する場合 : 貸金庫利用料の実費

ボランティア
協力校 紹介

気づく・感じる・学ぶ

満濃南小学校 児童の福祉教育

朝ボラ、頑張ってます

満濃南小学校には六年生による「朝ボラ」があります。朝ボラとは朝のボランティアのことで、清掃活動のことです。正門付近に落ち葉がたくさんあります。そこで、それを掃いてきれいにしています。朝ボラを始めたのは、登校しているとき落ち葉がたくさん落ちているのを見たからです。落ち葉が散らかっているとみんなあまりいい気持ちにはならないと思います。だから、学校をきれいにし、全校生はもちろん、お客様にも「満濃南小学校はいつもきれいないい学校だな」という印象をもってもらいたくて始めました。初めはたくさん落ち葉があって集めるのが大変でしたが、友達と協力して毎日続けていくことで学校がきれいになっていくのが分かり、頑張ったという達成感も生まれました。

冬がやってきて、落ち葉も少なくなってきたので、次に低学年の子達と一緒に縄跳びをしています。跳んだ回数を数えてあげたり大縄跳びの跳び方を教えてあげたりするととても喜んでくれます。

学校がきれいになり、しかも絆が深まる朝ボラを、これからも続けていきたいです。

六年 神余 さや



安心・安全の地域づくりにむけて

令和元年度

まんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業 研修会開催

日 時 11月28日(木) 13:30～15:30

場 所 まんのう町役場仲南支所 2階 大会議室

まんのう町地域包括支援センター職員より「認知症を学び、地域で支えよう」と題して、認知症サポーター養成講座も兼ねてお話し頂きました。認知症について正しく理解し、日常的な地域での見守り声かけの心がけや対応について学びました。



令和元年度見守り声かけほっと安心事業

実績報告書及び助成金交付請求書の提出期限は、
2月28日(金)までとなっておりますのでよろしくお願い致します。

まんのう町社会福祉協議会 TEL 0877 (77) 2991
FAX 0877 (77) 2992

琴南地区防災研修会

12月1日(日)、琴南公民館にて琴南地区防災研修会を実施し、講師の水口様（まんのう町総務課）から震災対応について講演をいただくとともに、毛布と竹を用いた簡易担架の作成を体験しました。また、防災食としてアルファ化米のおにぎり試食も行いました。

昨年度に続いて2回目の開催となる今回は、小学生から大人まで幅広い年齢層から約60名の参加がありました。参加者一人ひとりの防災意識の高まりが、災害に強い地域づくりにつながります。



つどいの みまわり 通信

ひまわりデーター (10~12月末)

「ひまわり」登録数	79組
一時預かり登録者数	0組
利用者数 保護者延べ	623人
子ども延べ	675人
職員・ボランティア等延べ	263人



もぐもぐの日



★11月6日
バスに乗って遠足!!



南部消防署へ行ったよ



とっさの応急処置のおはなし

★10月30日
ハッピーハロウィン衣装!!



こんなことしたよ!



音楽療法士による
歌やリズム遊び!!



★12月17日
たのしいクリスマス会



サンタさんから
プレゼントを
もらったよ!!



はじめての
防災食
おいしいね!!

母子愛育会さん
による
防災食体験



★11月29日

子育て支援ボランティア研修視察

NPO法人「いのちの応援舎」

～よりその人らしさを求めて～

支援を求めて来られる人の想いに寄り添い
よりその人らしい生き方を応援する～の理念をもって



巨峰・マスカット



ヒラヒラみの虫くん

★季節の作品づくり



クリスマスツリー

善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。

令和元年10月1日から令和元年12月31日分

個人

中通 小川 享司
丸亀市 大空 浩基
(亡父大空保(長炭))

団体

帆山自治会
一般社団法人 仲善教育会



イラスト 山本恭子さん

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

まんのう健康・福祉まつり開催のお知らせ

開催日 令和2年3月14日(土)

場所 満濃農村環境改善センター

詳しくはチラシ(2月末配布予定)でお知らせします。大勢の方のご来場をお待ちしております。



登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士 ・看護師
- ・実務者研修修了者(旧:介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級)
- ・介護職員初任者研修修了者(旧:ホームヘルパー2級)
- ・ヘルパー業務経験のある方 ・年齢60才未満の方

業務内容

- ・身体介護 ・生活援助
- 詳細は面談にてご説明します。
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
連絡先: TEL 77-2997 (介護福祉課)

高齢者活躍人材確保育成事業

広告

*技術分野 *管理分野 *技能分野 *一般作業分野 *折衝外交分野 *サービス分野 *事務分野

◎ 60 歳以上の元気な仲間を求めています!

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会 ☎ 087-811-7880

公益社団法人 仲善広域シルバー人材センター



シルバー人材センター
(愛称:生き生きセンター)

入会を希望される方は
まずはお電話ください

● 善通寺地区センター

善通寺市生野町783番地1 ☎ 63-1366

● まんのう地区センター

仲多度郡まんのう町吉野1926番地 ☎ 79-3911

● 琴平地区センター

仲多度郡琴平町榎井817番地7 ☎ 75-0277

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間 415 番地 1 [役場仲南支所内]

☎ 0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<http://www.manno-syakyo.jp/>